

製品名: ヒストン H2B (アセチル Lys15) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab06196

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	20kDa

抗原情報

遺伝子名	H2BFS
別名	H2BFS; Histone H2B type F-S; Histone H2B.s; H2B/s;H2BK15AC
遺伝子 ID	54145.0
SwissProt ID	P57053
免疫原	抗血清は、ヒトヒストン H2B の Lys15 のアセチル化部位付近から合成したペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

背景

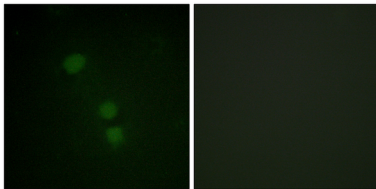
H2BFS (H2B ヒストンファミリーメンバー S (擬遺伝子)) は擬遺伝子です。H2BFS に関連する疾患には、子宮内膜間質肉腫などが

あります。関連パスウェイには、テロメア末端のパッケージングがあります。この遺伝子に関連する GO アノテーションには、配列特異的 DNA 結合とタンパク質ヘテロ二量体形成活性が含まれます。この遺伝子の重要なパラログは HIST1H2BH です。DNA パッケージング、クロマチン構成、クロマチンの組み立てまたは分解、ヌクレオソームの組み立て、防御応答、細菌への応答、クロマチンの組み立て、細胞高分子複合体サブユニットの組み立て、細胞高分子複合体の組み立て、ヌクレオソームの組み立て、細菌への防御応答、高分子複合体サブユニットの組み立て、染色体の組み立て、高分子複合体の組み立て、タンパク質-DNA 複合体の組み立て

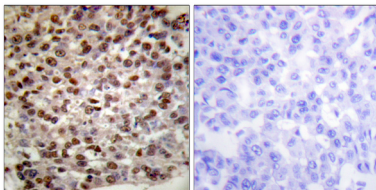
研究分野

タンパク質アセチル化

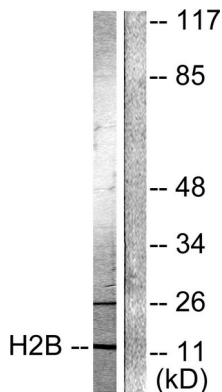
画像データ



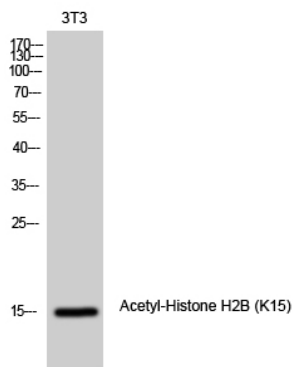
ヒストン H2B (アセチル-Lys15) 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



ヒストン H2B (アセチル-Lys15) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



TSA 400nM で 24 時間処理した Raw264.7 細胞のライセートを、ヒストン H2B (アセチル-Lys15) 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンは合成ペプチドでブロッキングした。



3T3 細胞のアセチルヒストン H2B (K15) ポリクローナル抗体 (1: 1000 希釈) を用いたウェスタンブロット解析。二次抗体は 1: 20000 に希釈した。